

事務局日記

お世話になっております。事務局兼雑用係兼運転手の森常です。ご利用者の皆様、ご家族の皆様、特別支援学校の皆様、地域の皆様、また関係する各位、日頃より法人の運営に対しご理解、ご協力賜り感謝申し上げます。

なんと、柏市より市民公益活動団体支援促進委員会の委員を委嘱されました。「市民公益活動団体」とは？「専ら市民公益活動を行う法人又は団体のうち、柏市内に主たる事務所を有するものであって、主として柏市内において市民活動を行う団体」であり、それを支援促進するための委員会の委員です（詳しくは柏市 HP 参照）。

いち NPO 法人の雑用係である森常がなぜ？疑問に思う方も多いでしょう。「いもむし」も公益的な市民活動団体であり、又、東葛地区で、「認定」を受けている NPO 法人は少なく、その草分け的な存在ということで白羽の矢が立ちまして、本来であれば理事長が委嘱されるはずですが、暇な雑用係森常にお鉢が回ってきた次第です。委員会では、団体の方と面接し、さも見識があり、偉そうに意見を言ったり、活動のアドバイス等をさせて頂いております。この場をお借りしてお詫び申し上げます。偉そうにしてすみませんでした。

さて、「いもむし」も今年の5月で満10歳になりました。（拍手）10年間、日々皆様と共にゆっくりと歩み、一生懸命もがきながら10年という大きな節目にたどり着きました。振り返れば、様々なことがありましたが、それはここまで成長するために必要な「糧」だったのだと考えております。この先5年、10年と「いもむし」が地域にとって必要とされるように、これからも少しずつですが頑張ってゆきます。

10年を過ぎても、未だ地を這い、もがいている「いもむし」のままの森常ですが、今後ともよろしくお願い申し上げます。



（事務局長 森常秀樹）

ぽむニュース

生活介護事業「ぽむ」も今年で3年目を迎えます。今年に入り、柏分場のメンバーも箕輪と一緒に活動することになりました！新しいメンバーも加わり、毎日楽しく、活動に取り組んでいます。そして今年に入り、活動の場が大きく広がりました。それはみんなの大好きな「畑」です！とっても広い畑を一か所お借りしていたのですが、地域の方のご協力を頂き、合計四か所になりました。布施弁天近くに2か所、船戸山高野に1か所、箕輪に1か所です。その中でも箕輪は、なんといもむしの目の前！歩いていくことができるので、とても活動しやすくなりました。広大な畑でのびのびと活動し、メンバーの皆さんの健康増進、能力の向上につなげていきます。さらには、この大きな畑でたくさんの野菜を作り、多くの方々に「いもむしの野菜は美味しいね」と感じて頂けるよう、日々活動していきたいと思っております！（生活介護事業「ぽむ」 サービス管理責任者 秋山俊介）

